

千城台東南 金親地区 社協だより

当部会でホームページ(HP)立上げの検討を始めました

前号の「社協だより101号」で、今年4月に理事・協力委員を対象にアンケートを実施したことをお知らせしました。アンケートのテーマは、「今後の社協活動をいかに活性化させるか」でしたが、様々な意見や要望が多数寄せられました。最も多かったのは、「社協、自治会、民児協などの組織の垣根を超えた情報共有と連携活動を進めるべき」との提案でした。常任理事会では7月に役員5名によるワーキンググループ(WG)を編成し、これらの要望にどう応えていくか話し合ってきました。

当地区は千葉市内でも少子高齢化が顕著で、社協活動や自治会活動を担う若い世代が減少し、従来の

活動に支障が出てきているケースが見られます。また、高齢者の相談に関する迅速な対応や、多くの若い世代の参画が望まれます。こうした環境の下、必要な情報を必要な人にタイムリーに提供すること、そのためには印刷物だけではなくインターネットでの情報共有が有効であること、そして、その手段としてHPの立ち上げが有効であると考えました。

現在WGでは、社協若葉区事務所、東京情報大学、HPを保有している他の地区部会の協力と応援をいただきながら、来年度からの運用を目的に、HPの管理・運用方法などの勉強会を重ねています。

ひまわり通信

コロナ禍で会えない時も、出来る事を探して活動している「ひまわりの会」です。

今回は「おいしい思い出」と題して会員と委員会の皆様にご協力いただき、それをまとめて手作り小冊子に仕上げました。

心温まる文集になっております。皆さんの思いでにふれ、時代やふるさどが表れていて、親しみを感じました。

障害者福祉委員会

「早く皆さんにお会いしたいね」と一様に言っており「ひまわりの会」の存在感を改めて実感いたしました。



文集の表紙

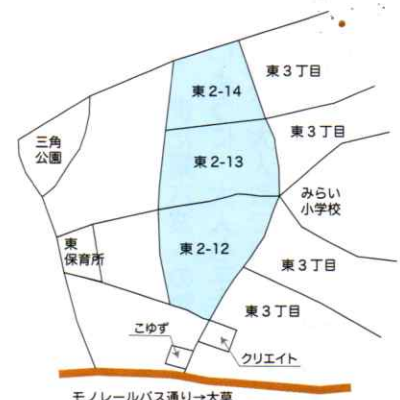
千城台東第一 県営住宅解体



東2丁目12～14番に建っている県営住宅は3年をかけて解体される事になりました。

12番から着工して13番、14番の順で進めていき、防塵、騒音、振動等に最大限注意をして行う予定。跡地は低層住宅専用地域に定められているので、居住専用住宅、共同住宅、小規模店舗を考えている。

3年後に譲渡処分方法を考えて売却予定。進行具合をみて、何回か説明会を開催する予定。以上の説明が10月17日に、東町自治会館でありました。





子ども食堂「縁〜ENISHI〜」問い合わせ先変更



緊急事態宣言が解除され、再開しました。

＜場所＞ 千城台南 1-3-3

食堂は原則、毎週火曜日と木曜日に午後5時から7時までオープンしています。



＜連絡・問い合わせ先＞

電話：090-1816-1272

「ふれあいサロン南町」再開のお知らせ

南小学校が閉校になり、11月より子ども食堂「縁」を会場にお借りして南町サロンを再開いたしました。誰もが集える楽しいおしゃべりの場に、ほっと一息つけるようなそんなサロンを目指しております。お手伝いいただけるボランティアさんも募集しています。

詳細は下記の通りです。

開催日時 毎月第3水曜日 午後1時30分～3時

会費 100円（茶菓代）

場所 千城台南1-3-3（千城台銀座商店街通り）
子ども食堂「縁」

連絡先 ボランティア委員会 080-3442-2348



開催場所



サロン南町の集い

「ふれあい給食」「サロン憩、東町」再開のお知らせ

長い間休会を続けてきたふれあい給食、いきいきサロンが11月より再開いたしました。会員の皆さん、ボランティアの皆さんも、久しぶりの活動の再開を喜んでおられました。このまま活動が続きますように願っています。



ふれあい給食



歌詞に合わせて手話

「高齢者実態調査」が2年続けて中止となりました。

千城台東南・金親地区民生委員・児童委員協議会

毎年実施している75歳以上対象の「高齢者実態調査」が千葉市の要請により今年度も中止になりました。コロナ禍の状況を見据え、調査時期を延期していましたが、残念ながら今年度も中止を余儀なくされました。コロナも落ち着いてきたようにみえますが、先が見通せない状況が続いています。来年度はぜひとも実施できるようにコロナの収束を願っています。

※民生委員・児童委員は全員、社協当該地区部会のメンバーです。

これまで通りに心がけていきたいですね。A記



師走の足音が聞こえる季節になりました。長かった緊急事態宣言も終了し、新規感染者数も減少傾向にあり、だんだんとコロナ禍以前の日常を取り戻しつつありますが、いかがが過ごしてでしょうか。学校も分散登校や短縮授業を乗り越えて、やっと通常通りの授業時間になりました。大変な中でも子ども達は毎日元気に登校していきます。マスク姿の生活も随分と馴染んできたようです。学校生活のようすを聞くと、手洗いや消毒の徹底と、給食の時間の黙食、マスクを外す体育の時間でも大声を出さないなど、対策が続けられているようです。これからインフルエンザも流行する時期になってきますが、冬に向けて、また第六波への警戒を解かないように、大人も手洗いうがいや消毒、大人数での会食を避けるなど、できる対策は



車椅子の無料貸出し
ご利用下さい
長島昌夫
東三二七二七
☎三三七二〇九二